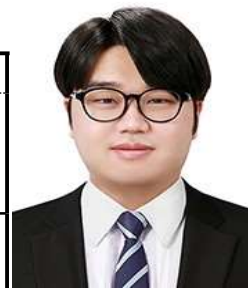


## 履 歴

令和4年 6月 15日 現在

フリガナ	チャヨンミン	性別
氏 名	車永敏	男
生年月日	平成 12 年 02 月 14 日 (満 22 歳)	
フリガナ	ポハンシ ブクグ ドウクリヤンドン イドンサムソンアパート 102棟 1104号	
現住所	〒 37693 浦項市 北区 得良洞 移動三省アパート102棟 1104号 (英語) Room 1104 of Idong Samsung Apartment in Deukryang-dong, Buk-gu, Pohang-si	
電話番号	(自宅電話) +82-054-277-5754 (携帯電話)+82 010-4025-6705	
E-Mail	Cym6705@naver.com	
フリガナ	内容書かない	
連絡先	内容書かない 同上	
連絡先電話番号	内容書かない	



年	月	学歴・職歴
		学歴
平成 28 年	2 月	伊東高等学校 入学
平成 30 年	2 月	伊東高等学校 卒業
平成 30 年	2 月	グミ大学 電子通信工学部 入学
平成 30 年	7 月	日本語学及び日本文化研修 (福岡 一週間)
平成 31 年	1 月	日本語学及び日本文化研修 (福岡 一ヶ月)
令和元年	2 月	グミ大学 電子通信工学部 休学
令和 3 年	2 月	グミ大学 電子通信工学部 復学
令和 3 年	10 月	K-MOVE スクール「日本就業ネットワークサーバ専門家研修課程」研修中
		(～令和4年2月、4ヶ月)
令和 4 年	2 月	グミ大学 電子通信工学部 卒業
		以上

年	月	免許・資格
令和4年	5月	JPT 595点 取得
平成30年	5月	ITQ ハングル 取得
平成31年	1月	日本語能力試験(JLPT) N3 取得
令和4年	2月	日本語能力試験(J-TEST) 562点 取得

#### 得意科目・専攻科目（学業で力を注いだこと）

コンピューター基礎プログラミングを専攻しながらC言語 Pythonに関心を持って勉強しています。基本コーディングとプログラミングが理解でき、RPGMakerを利用した簡単なゲームプログラムも作ったのをきっかけに開発者になりたいと思うようになりました。そのために、labview 基礎及び Python 基礎及び C 基礎及び LAN ケーブル基礎実習を勉強しています。

現在、日本就職を目指して「K-MOVE プログラム」で CCNA の資格とリナックスとウィンドウサーバーの基礎について学んでいます。

#### 学業以外で学生時代に力を注いだこと

高校の時、ゲーム制作の部活をしたことがあります。部活で RPG Maker を利用してゲームを制作し、校内の文化祭で2位を受賞しました。ゲームの制作の経験を通じて、ゲーム開発者、プログラム開発者になりたいと思い、大学はコンピューター工学部に入りました。

また、大学1年生の冬休みに校内の海外研修プログラムに参加し、一ヶ月間、日本の福岡で日本文化の体験と日本語の勉強ができる機会を得ました。本研修を通じて本で習った日本語と日本文化に関して、直接日本人と会話をしたり交流をしたり文化体験をしたりしながらもっと日本語と日本に対して興味を持つことができました。一ヶ月間の研修後、韓国に帰ってきて、さらに熱心に日本語を勉強して JPT430 点を取得しましたし、日本就職を目指すようになりました。

#### 趣味・特技

・趣味趣味は日本のアニメーションを見ることと日本の歌を聞くことです。今まで見たアニメの中で記憶に残る作品は「ニューゲーム」というアニメでした。このアニメを見ながら IT 企業の環境と仕事の過程を体験できて記憶に残っています。なお、好きな歌はピノコビオの「スキナコトダイス」と吉根憲史の「言葉と鹿」そして YOASOBI の「夜に触れる」です。：

・特技 特技は壊れた物を分解して直すことです。私は小学生の頃から壊れた物を分解して修理するのが好きでした。色々な物を分解してみたが、その中で中学校3年生の時、何日もかけて直した扇風機が一番記憶に残っています。なぜなら、他の人の助けなしに一人で何日も分解したり組み立てたり、悩んだりしながら、故障した部分を見つけて直すことができたからです。その以降、さらに、何でも分解して直すことが好きになったし、うまくできるようになりました。

#### 日本で仕事をしたいと思う理由

大学1年生の時、1ヶ月間の日本研修を通じて日本の食べ物、社会、生活環境などを経験することができました。その時、それほど異文化に対する難しさは感じられなかったし、むしろ新しいことを経験する楽しさが大きかったです。この経験を通じて日本という国に対してさらに興味を持つようになったし、新しい環境によく適応する自分を発見することができました。その後、国内ではなく、もっと広い世界に進んで自分を成長させたいと思うようになりました。日本はITに関しても高い技術力を持っていると思います。これから、日本でIT技術者として自分を成長させながら、企業の発展にも貢献したいと思います。